SmaPri Driver 開発者マニュアル
本体設定（iOS）

株式会社サトー

Rev.20240625

目次

目次.....1

ご注意.....2

第 3 章 本体設定（iOS）.....3

3-1.インストール・アンインストール.....4

- インストール手順.....4
- アンインストール手順.....4

3-2.[管理画面]ステータス.....5

- カスタム URL スキーム.....5
- 機能説明.....5

3-3.[管理画面]プリンタ設定.....6

- カスタム URL スキーム.....6
- 機能説明（プリンタ機種設定）.....6
- 機能説明（Bluetooth 設定）.....7
- 機能説明（LAN 設定）.....7
- Bluetooth のペアリング方法.....10

3-4.[管理画面]サーバー設定.....11

- カスタム URL スキーム.....11
- 機能説明.....11

3-5.[管理画面]ログ表示.....13

- カスタム URL スキーム.....13
- 機能説明.....13
- ログをファイルに保存する.....15

3-6.カスタム URL スキームによるアプリケーション連携.....19

- カスタム URL スキーム一覧.....19
- リクエスト例.....19

3-7.端末ストレージへのファイル転送.....20

- ファイルを転送する.....20

3-8.ファイルインポートによるフォーマット登録.....22

- メールアプリでフォーマット登録する.....22

ご注意

- 本ソフトウェアの著作権は、株式会社サトーにあります。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルの一部または全部を弊社の許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

- SATO、SmaPri は、サトーホールディングス株式会社の登録商標または商標です。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

第 3 章

本体設定（iOS）

3-1 インストール・アンインストール

- インストール　- アンインストール

- インストール手順

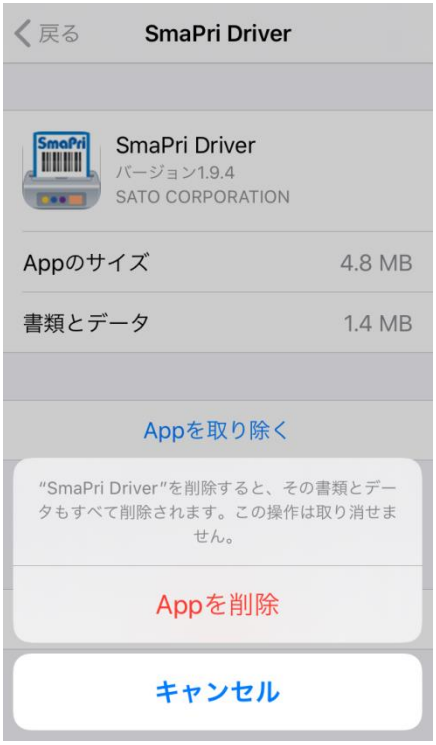
iOS 版 SmaPri Driver は App Store からインストールします。App Store アプリケーションを開き、「SmaPri Driver」を検索してください。

- アンインストール手順

アンインストールを行うとアプリケーションの設定値や登録データが削除されますのでご注意ください。

アンインストール手順（一例）

1) ホーム画面の「設定」を選択します。
2) 「一般」を選択します。
3) 「iPhone（iPad、iPod touch）ストレージ」を選択します。
4) 「SmaPri Driver」を選択します。
5) 「App を削除」を選択します。



3-2 [管理画面]ステータス

プリンタとの接続・切断を切替えます。

- 起動方法

・アプリケーションの一覧から「SATO SmaPri Driver」を選択します。

- カスタム URL スキーム

smapri:/View/Status

- 機能説明



1) プリンタ接続状況

プリンタとの接続状況を表示します。また、スイッチを操作することによりプリンタとの接続・切断を切り替えることができます（Bluetooth 選択時は操作できません）。

状態	表示	説明
切断		プリンタと接続されていない状態です。スイッチを操作するとプリンタとの接続処理を開始します。
接続処理中		プリンタと接続処理中です。この状態のときにはスイッチを操作することはできません。
接続中		プリンタと接続されている状態です。スイッチを操作するとプリンタとの接続を切断します。

通常、手動で操作する必要はありません。SmaPri Driver はフォーマット印刷リクエスト等を受信すると自動的に接続先プリンタに接続します。また、プリンタ設定の「セッション切断時間」で指定した時間内にプリンタとの通信が行われない場合は、自動的にプリンタとの接続を切断します。

2) 選択中プリンタ名

接続先として指定しているプリンタを表示します。

タップすると「[管理画面]プリンタ設定」を表示します。

3-3 [管理画面]プリンタ設定

プリンタ機種や IP アドレスなどプリンタに関する設定を行います。

- 起動方法

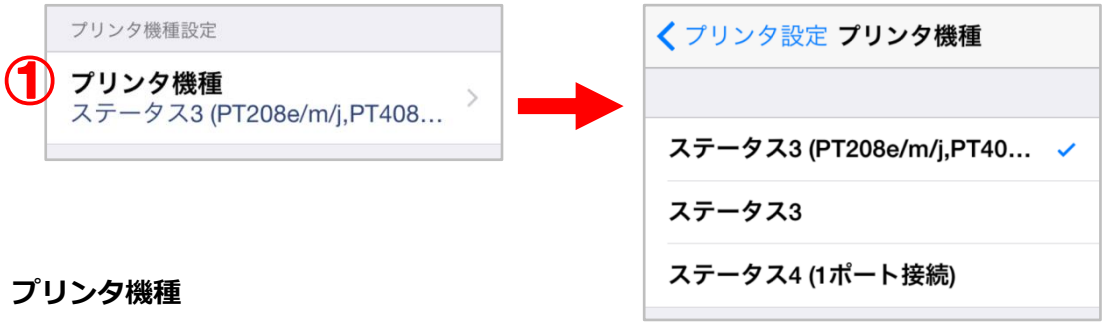
・メイン画面の下部メニューから「プリンタ設定」を選択します。



- カスタム URL スキーム

smapri:/View/PrinterSettings

- 機能説明（プリンタ機種設定）

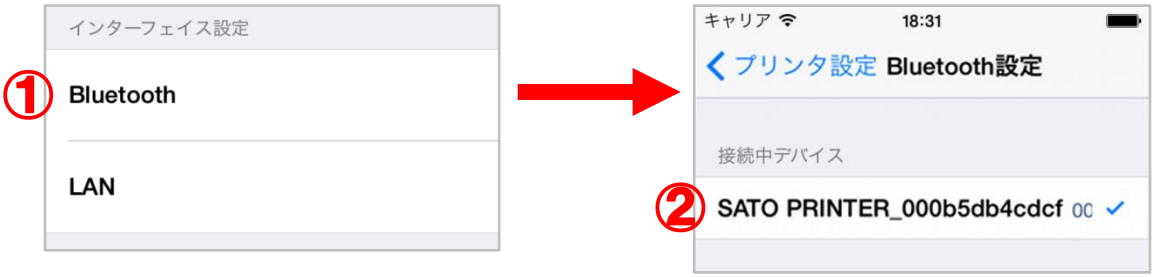


1) プリンタ機種

接続するプリンタ機種を設定します。プリンタ側の通信プロトコル設定に合わせて指定します。

初期値は「ステータス 4 (1 ポート接続)」です（Ver.1.9.5 以降）。

- 機能説明（Bluetooth 設定）



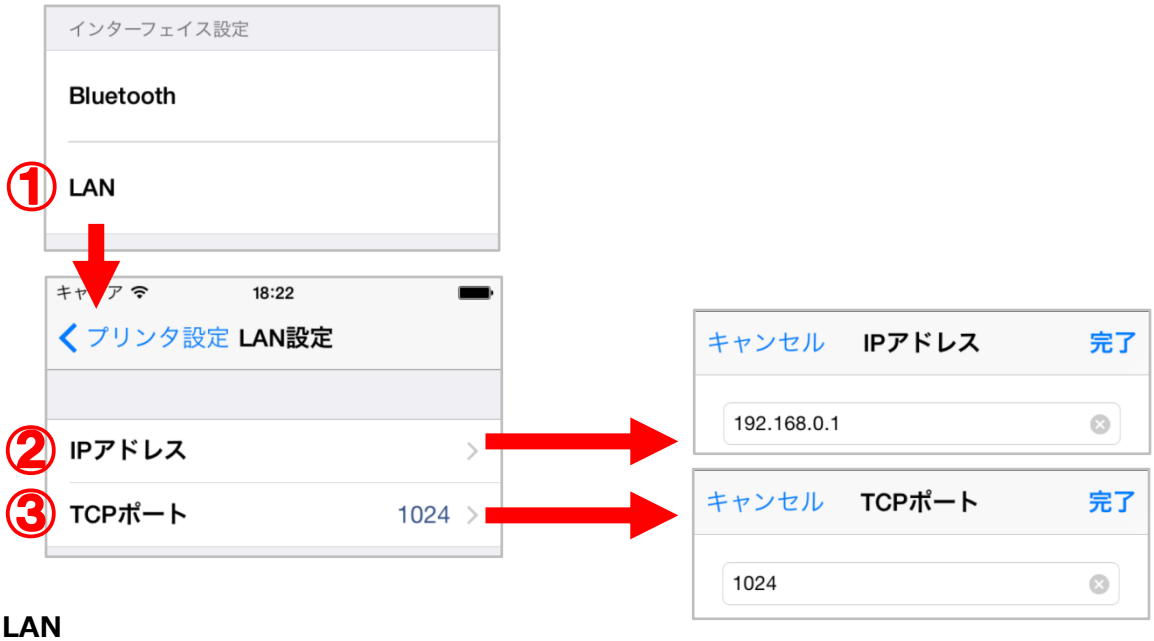
1) Bluetooth

プリンタとの接続インターフェイスとして Bluetooth を使用します。

2) Bluetooth 設定

接続する Bluetooth デバイス（プリンタ）を選択します。あらかじめペアリングが必要です。詳細は「Bluetooth のペアリング方法」をご参照ください。

- 機能説明（LAN 設定）



1) LAN

プリンタとの接続インターフェイスとして LAN を使用します。

2) IP アドレス

プリンタの IP アドレスを指定します。

3) TCP ポート

TCP ポート番号を設定します。初期値は「9100」です（Ver.1.9.5 以降）。

- 機能説明（デバイス設定、通信設定）



1) セッションの切断時間

プリンタとデータの送受信がない場合に自動的に切断します。初期値は「1 発行指示毎」です（Ver.1.11.0 以降）。Bluetooth の場合は「1 発行指示毎」固定です。

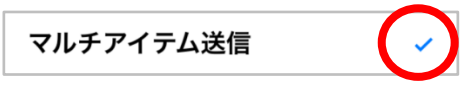
2) マルチアイテム送信

プリンタへの印字データ送信条件を設定します。初期値は「無効」です。

有効：プリンタの印刷完了を待たずに次の印字データを送信します。

無効：プリンタの印刷完了を待ってから次の印字データを送信します。

機能を有効にすると、チェックが表示されます。



3) STX, ETX 自動付加

プリンタに印刷コマンド送信時に伝送制御キャラクタ(STX, ETX)を自動的に付加するかどうかを指定します。初期値は「有効」です。通常は有効に設定し、変更する必要ありません。「CRC 有効」設定が有効な場合はこの設定も常に有効になります。

4) CRC 有効

初期値は「無効」です。通常は変更する必要はありません。プリンタ本体の CRC チェックが有効のときにのみオンにしてください（プリンタも初期値は無効です）。プリンタと設定が合っていない場合、ラベルが不定期に印字されないなど障害の原因になります。

5) プリンタ応答タイムアウト

プリンタとデータを送受信する際のタイムアウト値を設定します。

初期値は「20000 ミリ秒（20 秒）」です。

- 機能説明（テスト印刷）



プリンタのテスト印刷を行います。プリンタとの通信テストにご利用ください。

テスト印刷を行うと「[管理画面]ステータス」に切り替わります。

テスト印刷が失敗する場合、まずは「プリンタ機種」設定をご確認ください。

・PT208e シリーズ、PT408e/412e では「ステータス 3 (PT208e/m/j, PT408e/PT412e)」

・PW208/PW208NX シリーズでは「ステータス 4」または「ステータス 3」

・上記以外の機種では「ステータス 4」または「ステータス 3」

- Bluetooth のペアリング方法

1. iOS 端末の「設定」アプリから「Bluetooth」を選択します。



2. 「Bluetooth」が無効になっている場合は有効にします。
画面下部の検索結果（デバイス）から
接続したいプリンタを選択します。
※iOS 端末との Bluetooth 接続は PW208/PW208NX、PW4NX、
SCeaTa CT4-LX、L'esprit HC4-LX に限ります（2022 年 10 月現在）



3. PIN コードを入力して「ペアリング」を選択します。
初期値は「0000」（ゼロ４桁）です。



※プリンタの Bluetooth 認証レベルが「レベル 4」の場合、ペアリング手順が異なります。
・[Bluetooth ペアリングの要求] のダイアログに表示される 6 桁の数字（ランダム）と
プリンタに表示される 6 桁の数字が一致していることを確認し、[ペアリング] をクリック
・プリンタ側は本体ボタンやタッチパネル等を操作してペアリングを許可

4. ペアリングが成功するとプリンタに接続されます。
「自分のデバイス」にプリンタが追加されたら完了です。



5. プリンタ側の「通信プロトコル」設定に合わせて SmaPri Driver の「プリンタ機種」設定を変更します。

3-4 [管理画面]サーバー設定

サーバーのポート番号やログ出力内容などサーバー機能の設定を行います。

- 起動方法

・メイン画面の下部メニューから「サーバー設定」を選択します。



- カスタム URL スキーム

smapri:/View/ServerSettings

- 機能説明



1) ログ出力レベル

動作ログの出力レベルを設定します。初期値は「情報」で、すべてのログが出力されます（Ver.1.9.5 以降）。ログ内容の確認方法は「[管理画面]ログ」をご参照ください。

「情報」では、カスタム URL スキームの要求内容がログに出力されるため、Basic 認証のユーザー名やパスワード、印字データがそのまま表示されます。セキュリティが求められる場合は、ログ出力レベルを「情報」以外に設定してください。

出力内容	ログ出力レベル			
	OFF	エラー	警告	情報
SmaPri Driver の起動・停止 プリンタとの通信エラー その他の重大なエラー	×	○	○	○
カスタム URL スキーム要求 パラメータに対するエラー（エラー内容） 管理画面で設定変更時のエラー	×	×	○	○
カスタム URL スキームによる要求の内容・結果 管理画面の設定変更	×	×	×	○

○：出力あり　×：出力なし

3-5 [管理画面]ログ表示

ログを表示します。

- 起動方法

・メイン画面の下部メニューから「ログ」を選択します。



- カスタム URL スキーム

なし

- 機能説明



1) ログ一覧

最新の 256 件のログが一覧で表示されます。ログの行をタップすると詳細が表示されます。

※ ログは最大約 80KB まで保存されます。一覧に表示されない分はファイルに保存して確認してください。iOS 共用のシステムログを利用しているため、画面に表示されるログが 256 件より少なくなる場合があります。

ログは以下の形式で記録されます。

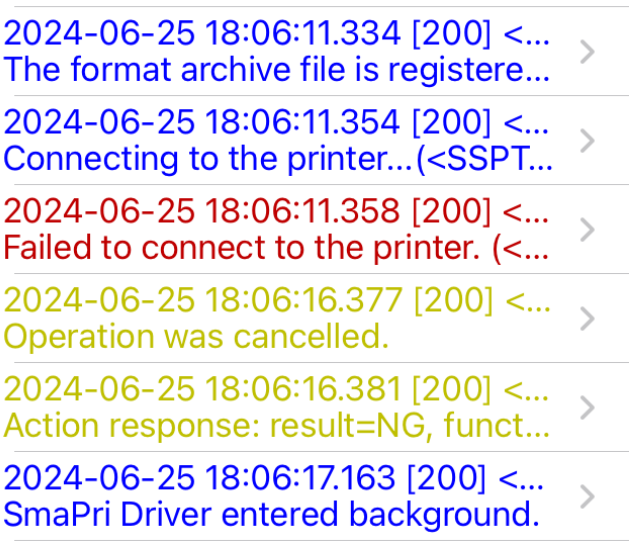


ログ情報	内容
1 行目 （スペース区切り）	ログの日付と時刻、プロセス ID、ログレベル（<Error>：エラー、<Warning>：警告、<Notice>：情報）
2 行目以降	上位アプリから受信したリクエストの内容（1024 桁まで）や、エラー内容と原因などの詳細情報

ログレベルによって**エラー（赤）**、**警告（黄）**、**情報（青）**の文字色で表示されます。

[管理画面]サーバー設定」の「ログ出力レベル」でログに記録するレベルを変更できます。

[ログレベルがエラー、警告の例]



2) 更新

ログ一覧の表示を更新して、最新のログを表示します。

3) コピー

ログ一覧に表示されている内容（最大 256 件）をペーストボードにコピーします。

4） 保存

ログの情報をファイルに保存します。

- ログをファイルに保存する

1）ログ画面のメニューから「保存」を選択します。



2）ログの保存画面が表示されます。「完了」を選択します。





注意

・ファイル名の初期値は SmaPriDriver_YYYYMMDD.log です。

3）端末内のストレージにログファイルが保存されます。

4）PC にログファイルをコピーします。端末と PC を USB ケーブルで接続し、iTunes を起動します。



5）画面左上のデバイスのアイコンを選択します。



6）画面左のメニューから「ファイル共有」を選択します。



7) アプリの一覧から「SmaPri Driver」を選択します。保存したログファイルが表示されます。



8) ログファイルを選択して「保存」を選択します。



9) ファイルを保存するフォルダを選択する画面が開きます。保存先のフォルダを選び、「フォルダーの選択」を選択します。ログファイルが PC にコピーされます。

10)ログファイルはメモ帳などのテキストエディタで開くことができます。



3-6 カスタム URL スキームによるアプリケーション連携

カスタム URL スキームで管理画面の表示を行います。

カスタム URL スキームで、他のアプリケーションや Web ブラウザから SmaPri Driver の機能（各種管理画面）を直接利用することができます。

- カスタム URL スキーム一覧

URI	機能	補足
smapri:/View/Status	[管理画面]ステータスの表示	
smapri:/View/PrinterSettings	[管理画面]プリンタ設定の表示	①
smapri:/View/ServerSettings	[管理画面]サーバー設定の表示	②

補足①プリンタ設定画面の表示

6. 印刷中の場合、次のメッセージが表示され、ステータス画面を開きます。

「他の操作を実行中のため、プリンタ設定画面を開くことはできません。」

7. プリンタと接続中の場合、次のメッセージが表示されます。

「現在のプリンタ接続を切断します。よろしいですか?」

「OK」を選択した場合は、プリンタとの接続を切断し、プリンタ画面を表示します。

「キャンセル」を選択した場合は、ステータス画面を表示します。

補足②サーバー設定画面の表示

印刷中の場合は、次のメッセージが表示され、ステータス画面を開きます。

「他の操作を実行中のため、サーバー設定画面を開くことはできません。」

- リクエスト例

Web ブラウザからステータス画面を表示する例（HTML）

```
<p><a href=”smapri:/View/Status”>SmaPri ステータス画面</a></p>
```

3-7 端末ストレージへのファイル転送

iTunes を使って発行端末にファイルを転送します。

iTunes を使用して PC と iOS 端末間でファイルをコピーできます。本章では以下のファイルの転送手順について説明します。

- フォーマットファイル（*.spfmtz）
  端末内にフォーマットファイルを配置する場合、iTunes によるコピーが必要です。
  ファイルパスの指定方法は「カスタム URL スキームリファレンス」をご確認ください。
- ログファイル（SmaPriDriver_YYYYMMDD.log）
  ログファイルの保存手順は「3-5.[管理画面]ログ表示」をご確認ください。

- ファイルを転送する

iTunes 12 を例に、iOS 端末と PC 間でファイルを転送する方法について説明します。

1）iTunes で iOS 端末画面を表示

iOS 端末と PC を USB ケーブルで接続します。iOS 端末が認識されたときに iTunes の画面左上に表示される端末アイコンをクリックします。



2) 「ファイル共有」をクリック

「ファイル共有」をクリックします。

3) 「SmaPri Driver」を選択

App の一覧から SmaPri Driver を選択します。

4) ファイルを転送

SmaPri Driver の共有領域に保存されているファイルの一覧が表示されます。

PC からフォーマットファイルをコピーする場合は「ファイルを追加…」ボタンを押します。

ログファイルを PC にコピーする場合はファイル名を選択して「保存…」ボタンを押します。



3-8 ファイルインポートによるフォーマット登録

他のアプリでフォーマットファイルを開き、SmaPri Driver にフォーマット登録します。

メールアプリやブラウザアプリなどでダウンロードしたフォーマットファイルを SmaPri Driver に登録できます。

- メールアプリでフォーマット登録する

下図は iOS10 の標準メールアプリの場合です。

メールアプリで
フォーマットファイルを開く



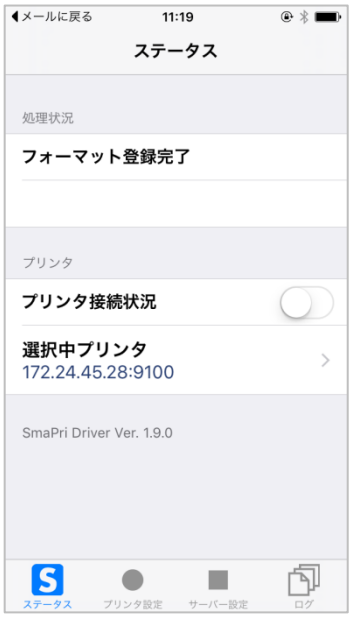
→

SmaPri Driver で開く（コピー）



→

フォーマット登録完了



注意

Safari では Safari の仕様により、インポート処理が正しく動作しません。Chrome 等の別のブラウザアプリを使用してください。